

# 令和9年度入校生募集要項

## 岩手県立職業能力開発校

### 岩手県立千厩高等技術専門校

普通課程 自動車システム科

### 岩手県立宮古高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・金型技術科

### 岩手県立二戸高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・建築科



## 募集内容

### 【入校時期】

令和9年4月

### 【募集科及び入校定員】

普通課程（高等学校卒業等者のコース）			
校名	訓練科名	定員	訓練期間
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	2年
	金型技術科	10名	1年
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
	建築科	15名	2年

### 【出願期間及び試験日等日程】

推薦選考		
願書受付	試験日	合格発表
令和8年 9月16日（水）から 令和8年10月 2日（金）まで （当日午後5時必着）	令和8年10月16日（金）	令和8年10月23日（金）

一般選考（前期）		
願書受付	試験日	合格発表
令和8年11月16日（月）から 令和8年11月27日（金）まで （当日午後5時必着）	令和8年12月11日（金）	令和8年12月18日（金）

一般選考（後期）		
願書受付	試験日	合格発表
令和9年1月12日（火）から 令和9年1月22日（金）まで （当日午後5時必着）	令和9年 2月 5日（金）	令和9年 2月15日（月）

### 【出願について】

- 推薦選考に合格しなかった者は、改めて一般選考に出願することができます。また、一般選考（前期）に合格しなかった者は、改めて一般選考（後期）に出願することができます。推薦選考の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、一般選考（前期）に出願することはできません。  
また、一般選考（後期）については、推薦選考又は一般選考（前期）の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、出願することはできません。
- 推薦選考及び一般選考については、第2及び第3志望まで認めています。第2及び第3志望科は校を問わず志望できます。
- 下記のいずれかの災害により甚大な被害を受けたと認められた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
  - 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波
  - 令和7年2月26日に発生した強風による災害（大船渡林野火災）

## 推薦選考

### 1 募集科及び募集人員（推薦選考）

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の2程度を推薦選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

### 2 出願資格

令和9年3月に高等学校を卒業する見込の者で、志望する科に対する理解と強い目的意識を有し、学業・人物ともに優秀であるとして、学校長が推薦した者。

### 3 出願手続

#### (1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)※を貼付してください。 ※ 下記のいずれかの災害により甚大な被害を受けたと認められた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。 ① 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 ② 令和7年2月26日に発生した強風による災害(大船渡林野火災)
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。
健康診断書	令和9年3月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
推薦書	所定の用紙に学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。
入校確約書	所定の用紙に記入してください。 なお、第2及び第3志望の科がある場合、それぞれの科について記入してください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 <b>460円分の切手(基本料金110円+簡易書留料金350円)</b> を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。  
収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。  
(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

#### (2) 出願方法

- ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。
- イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。
- ※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

#### (3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

#### (4) 出願上の注意事項

- ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

### 4 選考試験

#### (1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

#### (2) 選考時間

筆記試験 午前10時～11時(60分)、 面接 午前11時20分～

### (3) 選考方法

筆記試験（国語、数学）及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Ⅰまでの範囲から出題します。

## 一般選考（前期）

### 1 募集科及び募集人員（一般選考（前期））

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の1程度を一般選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

### 2 出願資格

高等学校を卒業した者（令和9年3月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

### 3 出願手続

#### (1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)※を貼付してください。 ※ 下記のいずれかの災害により甚大な被害を受けたと認められた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。 ① 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 ② 令和7年2月26日に発生した強風による災害(大船渡林野火災)
身上調査書	所定の用紙に記入してください。
調査書	(1) 最終卒業(見込みを含む。)学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。 なお、次の①から③のいずれかに該当する場合は、卒業証明書及び単位修得証明書又は成績通信簿の写し(本人が保管している場合)等、出願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ① 「指導に関する記録」が保存年限(5年)を超えている場合。 ② 指導要録の保存年限(20年)を超えている場合。 ③ 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合。 (2) 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む。)合格者にあつては、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます(開封無効)。 なお、一部の科目を高等学校等で修得している者は、合格成績証明書に加え、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。
健康診断書	令和9年3月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 <b>460円分の切手(基本料金110円+簡易書留料金350円)</b> を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

#### (2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

#### (3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

筆記試験 午前10時～11時30分(90分)、面接 午前11時50分～

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Iまでの範囲から出題します。

一般選考(後期)

1 募集科及び募集人員(一般選考(後期))

校名	訓練科名	訓練期間	募集定員
千厩高等技術専門校	自動車システム科	2年	募集対象科及び募集定員については、一般選考(前期)合格発表日以降にホームページで公表します。
宮古高等技術専門校	自動車システム科	2年	
	金型技術科	1年	
二戸高等技術専門校	自動車システム科	2年	
	建築科	2年	

2 出願資格

高等学校を卒業した者(令和9年3月卒業見込の者を含む。)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)※を貼付してください。 ※ 今年度、岩手県立職業能力開発校の一般選考(前期)を受験した者は、入校検定料は不要です。一般選考(前期)の受験票の写しを添付してください。 ※ 下記のいずれかの災害により甚大な被害を受けたと認められた者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。 ① 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波 ② 令和7年2月26日に発生した強風による災害(大船渡林野火災)
身上調査書	所定の用紙に記入してください。
調査書	(1) 最終卒業(見込みを含む。)学校長が証明し厳封したものを提出してください(開封無効)。 なお、次の①から③のいずれかに該当する場合は、卒業証明書及び単位修得証明書又は成績通信簿の写し(本人が保管している場合)等、出願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。 ① 「指導に関する記録」が保存年限(5年)を超えている場合。 ② 指導要録の保存年限(20年)を超えている場合。 ③ 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合。 (2) 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む。)合格者にあつては、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます(開封無効)。 なお、一部の科目を高等学校等で修得している者は、合格成績証明書に加え、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。
健康診断書	令和9年3月高等学校卒業見込みの者は定期健康診断書等の写しを提出してください。 それ以外の者は、所定の用紙を用いてください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、460円分の切手(基本料金110円+簡易書留料金350円)を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。 ただし、募集対象科に限ります。

※岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

(2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する職業能力開発校に提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

※ 出願書類の願書様式等は、ホームページからダウンロードした様式を印刷・記入して出願することが可能です。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 一度受理した書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

## 4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

筆記試験 午前10時～11時30分(90分)、面接 午前11時50分～

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ現代の国語、数学Iまでの範囲から出題します。

### 選考試験受験上の注意事項

- 1 自然災害、悪天候等により指定時刻までに試験会場に到着できない場合は、第1志望で入校を希望する職業能力開発校まで連絡してください。
- 2 受験票、筆記用具を持参してください。
- 3 試験中は、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計(※)以外の物を机の上に置くことができません。また、携帯電話等は電源スイッチを切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。  
なお、試験時間中にかばんの中でこれらの機器の着信音や振動音などが発生した場合には、監督員が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、当該試験時間終了まで保管します。  
(試験開始前における取扱いについては、監督員の指示に従ってください。)
- ※ 辞書や電卓等の機能があるもの、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)やそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものを除く。
- 4 試験開始後30分未満の遅刻は、受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- 5 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
- 6 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治療していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験を御遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。
- 7 次のことをすると不正行為となることがあります。  
不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。  
また、当該年度における当校のすべての入学試験の結果を無効とするとともに、当該年度における当校のすべての入学試験の受験を認めません。  
ア 入校願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入すること等)をすること。  
イ カンニングをすること(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の解答用紙等を見ること。他の受験者から答えを教わること等)。  
ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。  
エ 問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。  
オ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。  
カ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

- キ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ク 試験時間中に携帯電話等の電子機器類を身に付けていること。
- 8 上記7以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記7と同様です。
  - ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
  - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
  - ウ 建物内において携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
  - エ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
  - オ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - カ 試験会場において監督者等の指示に従わないこと。
  - キ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- 9 自然災害や不測の事態等により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると判断した場合、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は、岩手県ホームページ等でお知らせしますので、確認してください。

## 選考結果

### 1 合格発表

合格の発表は、次のとおり行います。

- ア 推薦選考については、受験者及び学校長あて文書で可否の通知をします。
- イ 一般選考については、受験者あて文書で可否の通知をします。
- ※ なお、可否の通知について、第2・第3志望のある受験者が、第1志望不合格の場合は、第2志望の訓練科の校より、また、第1・第2志望不合格の場合は、第3志望の訓練科のある校より、可否の通知をします。
- ウ 合格者の受験番号については、推薦・一般選考ともに、合格発表日の午前10時に、各職業能力開発校に掲示します。また、参考情報として合格発表日の午前10時30分以降に、岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

### 2 試験結果提供の請求

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づき、次のとおり口頭又は閲覧による試験結果提供の請求を行うことができます。

- ア 提供内容
  - 筆記試験の科目別得点及び面接評定
- イ 請求の受付期間
  - 合格発表の日から1か月間
  - [推薦選考]
    - 令和8年10月23日（金）～令和8年11月24日（火）
  - [一般選考（前期）]
    - 令和8年12月18日（金）～令和9年1月18日（月）
  - [一般選考（後期）]
    - 令和9年2月15日（月）～令和9年3月15日（月）
- ウ 請求の受付時間
  - 午前9時から午後4時30分まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く）
  - ただし、合格発表日は午前10時から午後4時30分まで
- エ 請求の受付場所
  - 受験した職業能力開発校
- オ 請求方法
  - 受験票及び学生証等本人の顔写真が貼付された書類を提示して、請求をしてください。請求できる者は、受験生本人に限ります。

## 1 在校経費

- ・ 入校料  
5,650円（令和8年度入校生）
- ・ 授業料  
118,800円（年額・令和8年度入校生）  
※ 納付方法  
1年を第1期、第2期、第3期の3回に分けて納付します。納付時期は、第1期が4月、第2期は8月、第3期は12月です。
- ・ 諸経費  
入校時には、上記のほかに教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります。

（金額は年額・令和8年度予定）

	1年次	2年次
自動車システム科	約21万円	約15万円
金型技術科	約10万円	—
建築科	約15万円	約22万円

## 2 学生寮

自宅からの通学が困難な学生のために、学生寮があります。

（金額は令和8年度予定）

施設名	千厩高等技術専門校	宮古高等技術専門校	二戸高等技術専門校
定員	23人	18人	40人
寄宿舎料(月額)	700円	700円	1,000円
光熱費等(月額)	8,300円	15,000円	15,000円
食費	日額1,400円 月額20,000円程度（平均）	日額1,240円 月額18,500円程度（平均）	日額1,240円 月額18,500円程度（平均）

※ 食費・光熱費等食事の回数や電気使用料等によって変わる場合があります。

## 3 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な者には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：在校する職業能力開発校]
- ・ 生活福祉資金（福祉資金 福祉費） [窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金） [窓口：最寄の広域振興局]
- ・ 教育一般貸付（国の教育ローン） [窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

## 4 授業料等の免除

- ・ 経済的理由によって授業料、入校料の納付が困難であると認められる者又は生計維持者の扶養する子等が3人以上である多子世帯と認められる者は、授業料、入校料の全部又は一部が免除となる場合があります。
- ・ 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波や令和7年2月26日に発生した強風による災害（大船渡林野火災）により甚大な被害を受けたと認められる者は、授業料、入校料、寄宿舎料の全部又は一部が免除となる場合があります。

## 5 その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」の適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の対象となります。（市町村への届出が必要となります。）
- ・ 公共職業安定所長の受講指示により入校する者は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受講手当等が支給されます。受講指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえ御相談ください。

## 高等技術専門校等一覧

### ●高等技術専門校

#### ○千厩高等技術専門校

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字神ノ田60-1  
TEL 0191-52-2125 FAX 0191-53-2598

#### ○宮古高等技術専門校

〒027-0037 岩手県宮古市松山8-29-3  
TEL 0193-62-5606 FAX 0193-64-6596

#### ○二戸高等技術専門校

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字上野々92-1  
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

### ●公共職業安定所（ハローワーク）

#### ○ハローワーク盛岡

〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26 TEL 019-651-8811

#### ○ハローワーク沼宮内

〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3 TEL 0195-62-2139

#### ○ハローワーク釜石

〒026-0043 釜石市新町6-55 TEL 0193-23-8609

#### ○ハローワーク遠野

〒028-0524 遠野市新町2-7 TEL 0198-62-2842

#### ○ハローワーク宮古

〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 TEL 0193-63-8609

#### ○ハローワーク花巻

〒025-0076 花巻市城内9-27 TEL 0198-23-5118

#### ○ハローワーク一関

〒021-0026 一関市山目字前田13-3 TEL 0191-23-4135

#### ○ハローワーク水沢

〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35 TEL 0197-24-8609

#### ○ハローワーク北上

〒024-0091 北上市大曲町5-17 TEL 0197-63-3314

#### ○ハローワーク大船渡

〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 TEL 0192-27-4165

#### ○ハローワーク二戸

〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 TEL 0195-23-3341

#### ○ハローワーク久慈

〒028-0051 久慈市川崎町2-15 TEL 0194-53-3374

### ●岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-5583

FAX 019-629-5589

詳しくは、定住推進・雇用労働室ホームページを  
御覧ください

岩手県 職業能力開発施設

検索



URL <https://www.pref.iwate.jp/>